

無石綿

関東・関西支社限定品

NSボンドM#150

下地調整用プレミックスモルタル

NSボンドM#150は内外壁のクロス・吹付け・タイル仕上などの下地調整用プレミックスモルタルです。下地の状態に合わせて0接点から15mmまでの施工が可能です。

特長

- 0接点から15mmまでの幅広い塗厚に対応できます。
- NSハイフレックスHF-1000の混入により、ポリマーセメントモルタルとして接着耐久性に優れ、長期間高い接着力を保持します。
- 抜群の作業性、仕上り性を有しており、作業効率向上と工期短縮が図れます。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積
25kg/袋	内・外壁、内・外床、手摺天端	コンクリート、ブロック	仕上塗材、陶磁器質タイル、Pタイル、タイルカーペット	HF-1000* 清水 約6ℓ	0~15mm	約2m ² (10mm厚)

注) * : NSハイフレックスHF-1000

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

性 能

試験項目		試験結果	JIS A 6916 CM-2の品質基準
軟度変化(%)		3.4	±20
耐ひび割れ性		ひび割れの発生なし	ひび割れがないこと
耐衝撃性		ひび割れ及びはがれなし	ひび割れ及びはがれがないこと
曲げ強さ(N/mm ²)		7.2	5.0以上
圧縮強さ(N/mm ²)		22.6	10.0以上
付着強さ(N/mm ²)	標準養生	3.4	1.0以上
	低温養生	2.5	0.7以上
吸水量(g)		0.4	2以下
透水量(ml/h)		0.2	0.5以下
長さ変化(%)		0.119	0.15以下
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性	外観	割れ・膨れ及びはがれなし	割れ・膨れ及びはがれがないこと
付着強さ(N/mm ²)		2.0	1.0以上
仕上材が陶磁器質タイルの場合の耐久性(N/mm ²)		1.3	0.6以上

※NSボンドM#150は、CM-2の物性を有しています。

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

(財)ベターリビング

施工法



下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃または高圧水洗浄をおこなってください。

*浮き・はく落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。



乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

*吸水の激しい下地の場合は、ドライアウトの原因となりますので、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。



所定量の9割程度(5.5ℓ)の水を容器に入れ、所定量のNSハイフレックスHF-1000を加えてハンドミキサー等で十分に練り混ぜてください。

次に、ハンドミキサー等で攪拌しながらNSボンドM#150を徐々に加え、ダマが残らないように十分に練り混ぜた後、残りの水を少量ずつ加え施工軟度に調整してください。

*ドライアウトの原因となりますので、所定量のNSハイフレックスHF-1000を必ず混入してください。

*NSボンドM#150をタイル下地材として使用する場合には、下地処理にNSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を塗布し、必ず所定量のNSハイフレックスHF-1000を混入してください。

*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。



ここで圧をかけて厚さ2~3mm程度でガリッと擦り込むように塗り付けた後、所定の厚さに塗り付けてください。仕上材の種類によって、金ごて押さえ、木ごて押さえ等の仕上をおこなってください。

*浮きや割れの原因となりますので、「ガリッ」と擦ってから所定厚に塗り付けてください。

*1回の塗厚は、標準仕様の塗厚を厳守してください。

*標準仕様の塗厚をこえる場合は、2回以上に分けて塗り付けてください。その際の工程間隔は、夏季3日以上、冬季7日以上としてください。ただし、全面塗りの場合は、1回の塗厚を8mm以下としてください。

*塗り継ぐ場合、下塗面は金ごて押さえを避けてください。

*JASS 15 左官工事の標準仕様に従って施工してください。塗厚が25mmをこえる場合はステンレスアンカーピンとステンレスラス等を併用してください。



通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。

*強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗付け面の乾燥が激しい場合には、塗付け翌日以降に散水養生をおこなってください。

*初期の雨掛り等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。

*仕上材の浮きやはがれ・はく落の原因となりますので、塗り付け後仕上げまでの養生は、夏季7日以上、冬季14日以上おこなってください。



- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

使用上の注意

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点での入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

日本化成株式会社
0120-974237
製品問合せダイヤル

製品の概要・施工に関してはこちらのダイヤルまでお問合せください。
[ホームページ](http://www.nihonkasei.co.jp/) <http://www.nihonkasei.co.jp/> 日本化成の最新情報もご覧ください。

